

北海道米食率向上戦略会議(各構成団体) 令和3年度活動実績

実施団体	行事・イベント等の名称	取組期間	具体的な内容
北海道食糧事業協同組合	北糧連グループ 北海道米キャンペーン	2月7日～ 3月18日	北糧連グループ卸の令和3年産北海道米商品を購入したお客様を対象にクローズドキャンペーン
北海道全調理師協会	北海道米消費拡大の啓発と「北海道米食べられるシリーズ」ステッカーの配布	8月	・8月18日の「北海道米食率向上戦略会議」の内容を「北海道調理新聞」に掲載、関連団体、会員への周知を行った。 ・全道32支部へステッカーを配布し、北海道米のPRを実施した。
北海道全調理師協会	北海道米を含む道産食材を活用した調理技術コンクール他、ブロック研修、支部研修等は、令和3年度はコロナの影響により実施できませんでした。		
北海道鮭商生活衛生同業組合	道産の日	10月3日	北海道米をはじめ道産の最高の食材を使った握りすしを全道の参加店舗で販売した。
JA新はこだて	七重小学校 食育授業（田植え）	5月25日	同小学校 3年生の田植え体験授業を実施、七飯町生産者の圃場を使用。 主催：七重小学校 講師 JA新はこだて
JA新はこだて	函館大妻高校 食育授業（田植え）	6月1日	同高校 食物健康科1年生の田植え体験授業を実施、北斗生産者の圃場を使用。 主催：函館大妻高校 講師 JA新はこだて
JA新はこだて	谷川小学校 食育授業	7月9日	北斗市給食センターと連携し、お米に関する知識、出来るまでの過程を説明、ご飯の食べ比べを実施した。
JA新はこだて	浜分小学校 食育授業	9月7日	北斗市給食センターと連携し、お米に関する知識、出来るまでの過程を説明、ご飯の食べ比べを実施した。
JA新はこだて	久根別小学校 食育授業	10月4・5日	北斗市給食センターと連携し、お米に関する知識、出来るまでの過程を説明、ご飯の食べ比べを実施した。
JA新はこだて	七重小学校 食育授業（稲刈り）	10月6日	同小学校 3年生の稲刈り体験授業を実施、七飯町生産者の圃場を使用。
JA新はこだて	函館大妻高校 食育授業（稲刈り）	9月29日	同高校 食物健康科1年生の稲刈り体験授業を実施、北斗生産者の圃場を使用。

実施団体	行事・イベント等の名称	取組期間	具体的な内容
JA新はこだて	函館大妻高校 食育授業（脱穀・精米）	10月12日	同高校 食物健康科1年生の脱穀・精米体験授業を実施。
JA新はこだて	函館大妻高校 弁当販売イベント	11月13日	同高校 食物健康科2年生による「ふっくりんこ」を使用した弁当「大妻日和」を、あぐりへい屋でインターンシップ形式で販売。
JA新はこだて	大妻高校ふっくりんこ創作料理コンテスト	12月7日	田植え・稲刈り・脱穀・精米したお米を使用した創作料理コンテストに参加。
JAたいせつ	北海道米ななつぼしの日 キャンペーン	7月2日	日本記念日協会が認定する「ななつぼしの日（7/2）」にたいせつ農産物直売所にて「JAたいせつ米ななつぼし」5kgを税込1,700円で販売。（通常1,990円、100袋限定、1人2袋迄）購入者特典としてななつぼし450gを1つプレゼント。
JAたいせつ	田んぼアートフェスティバル	8月中旬	〔中止〕毎年実行委員会主催で開催されるイベントで、JAたいせつ「稲穂の里」協議会が出店し米の升売りをやっているが、新型コロナウイルス感染症の影響により前年に引き続き中止となる。
JAたいせつ	納涼フェア	8月21日	たいせつ農産物直売所にキッチンカー2台を呼び、特設テント併設にて「ななつぼし」5kgを税込1,600円で販売。（通常1,990円、200袋限定、1人2袋迄）
JAたいせつ	ソフトボールリーグ2021旭川大会	9月11日	東京2020オリンピック金メダリスト選手を含むソフトボールの大会に旭川市内農協連絡協議会を代表して、当JA山原専務が協賛品プレゼンターとして新米ゆめぴりか等を贈呈。
JAたいせつ	新米予約SALE	9月28日～ 9月30日 10月1日～ 10月3日	JAたいせつ米令和3年産新米の事前予約を行い、混雑を避けるため引換期間を指定して販売。「ゆめぴりか」5kg税込2,200円、「ななつぼし」5kg税込1,700円で提供し、購入者特典として1袋購入につきJAたいせつ玄米入緑茶1本プレゼント。
JAたいせつ	新米キャンペーン	10月8日～10月 9日	JAたいせつ2か所のセルフ給油所において、税込2,000円以上店頭給油された方にJAたいせつ米ななつぼし450gをプレゼント。
JAたいせつ	お米の科学展atサイパル	1月7日～1月10日	旭川市内4JA等で構成される旭川米流通協議会が主催し、「お米」を「科学」という切り口から冬休み中の子供たちに興味を持ってもらうため開催。旭川市科学館サイパルの特別展示室には稲からご飯になるまでのパネル展でクイズを出したり、トラクターの試乗、脱穀やもち米のヨード液試験、3品種の米からオリジナルブレンド米を作り精米まで体験するコーナーを設置。各JA、ダイビ（株）、上川ライスターミナル、旭川市、ホクレンが対応。
JA北いぶき 妹背牛支所	田植え体験ツアー	5月22日	・コープさっぽろ主催による、消費者40名関係者40名（いずれも予定）で妹背牛町ふれあい農園にて田植え体験ツアーを実施予定 ・新型コロナ感染拡大防止により中止

実施団体	行事・イベント等の名称	取組期間	具体的な内容
JA北いぶき 妹背牛支所	草取り体験ツアー	6月26日	・コープさっぽろ主催による、消費者40名関係者40名（いずれも予定）で妹背牛町ふれあい農園にて草取り体験ツアーを実施予定 ・新型コロナ感染拡大防止により中止
JA北いぶき 妹背牛支所	稲刈り体験ツアー	9月18日	・コープさっぽろ主催による、消費者40名関係者40名（いずれも予定）で妹背牛町ふれあい農園にて草取り体験ツアーを実施予定 ・新型コロナ感染拡大防止により中止
JA北いぶき 妹背牛支所	コープさっぽろ新米キャンペーン	10月24日	・コープさっぽろ主催による、妹背牛町生産者及びJA職員でコープさっぽろの店頭立ち、直接消費者との交流等を図りながら新米の販促を実施予定。 ・新型コロナ感染拡大防止により中止
JA北いぶき 沼田支所	小学校との食育事業	11月10日	・JA北いぶき青年部沼田支部の役員より沼田小学校の児童全員に沼田町産のお米を寄贈。他にもお米ができるまでの流れをDVDにし配布。
JA北いぶき 沼田支所	新米キャンペーン	11月7日	・コープさっぽろさつない店にてJA北いぶき青年部沼田支部の盟友数名で米売りを行った。
JA北いぶき 秩父別支所	新米キャンペーン	10月下旬	[延期・中止] ・秩父別産の新米販売促進を札幌近郊のホクレンショップにて実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期。後に中止。
北海道米販売拡大委員会	「ごはん食拡大」キャンペーン等の展開	通年	森崎博之氏を起用し、昨年の『食べらさってる?』の続編として『食べらさる』を合言葉に、季節やイベントに合わせた“ごはん食機会”を訴求するテレビCM等を放映。また、北海道米食率向上戦略会議、道内量販店やコンビニチェーン、情報誌「じゃらん」等とタイアップし、店頭での北海道米商品の販促を実施。また、産地発信の取組みとして、「新米デカ盛弁当チャレンジ」企画による北海道米の消費拡大運動を展開。
北海道米販売拡大委員会	ラジオCMを通じた「ゆめぴりか」認定マークの訴求	通年	「ゆめぴりか」ブランドの価値向上と基準品の厳格な取組みに対する理解向上を図るため、「ゆめぴりか」認定マークを訴求するラジオCMを放送。
北海道米販売拡大委員会	ラジオ、雑誌、地下鉄広告、SNS等での北海道米PR	通年	・HBCラジオ「気分上昇ワイド ナルミッツ!!!」、「アフタービートを通じたPR。 ・北海道じゃらん他への広告掲載。 ・地下鉄ドアステッカー広告掲載。 ・北海道米LOVE公式Instagram等、SNSを通じたPR。
北海道米販売拡大委員会	階層別食育講座の開催	通年（計11回）	高校生、大学生、調理専門学校生など各階層の学生等に対し、ごはん食も大切さや糖質制限の問題などの理解・啓発に向けた食育講座を開催した（計11回実施。コロナウイルス感染症の影響による中止：2回）。
北海道米販売拡大委員会	マネキンによる北海道米の販促	通年	ブランド商品の定着・拡販などを目的に、マネキン派遣による店頭試食販売により、全道各地の量販店にて318回の販促を行なった。※コロナの影響から、一昨年の862回からは大幅減だが、昨年の207回からは拡大。

実施団体	行事・イベント等の名称	取組期間	具体的な内容
北海道米販売拡大委員会	酒チェン・日本酒の普及拡大の推進	通年	北海道酒蔵組合と連携したイベントでのサンプリング販売、雑誌・広報誌等での情報発信、キャンペーンによる日本酒の普及拡大、関係機関での道産酒の購入取りまとめなどを実施した。
北海道米販売拡大委員会	小学生に対する食育活動	4月～	全道の小学5年生の児童を対象に食育教材として「お米のはなし」「バケツ稲づくりセット」を配布し、稲作・お米についての理解醸成を図った。
北海道米販売拡大委員会	「ななつぼし」の日制定記念キャンペーンの実施	6～8月	7月2日が、日本記念日協会による「ななつぼしの日」に制定されたことを記念した「ななつぼし」精米のプレゼントキャンペーンを展開し、消費の喚起を図った。
北海道米販売拡大委員会	北海道米LOVEごはんのおともグランプリの開催	8～12月	北海道米LOVE公式Instagramを通じ、①旬な道産食材使用、②調理が簡単、③ごはんがモリモリ進むがコンセプトの料理レシピの募集と、一般投票によるグランプリ選考を行い、“ごはん食”の推進と消費拡大を図るとともに、投票参加者には抽選で「ななつぼし」2kgをプレゼントした。
北海道米販売拡大委員会	「ふっくりんこ」の日制定記念キャンペーンの実施	2～3月	2月9日が、日本記念日協会による「ふっくりんこの日」に制定されたことを記念した「ふっくりんこ」精米のプレゼントキャンペーンを展開し、消費の喚起を図った。
北海道米販売拡大委員会	「親子で参加！自宅でWEBおむすび教室」の開催	7月3日	全道の小学生親子を対象に、管理栄養士による食育講座と、ライスボールプレイヤー川原氏によるおむすび教室、お米に関する小学生からの質問に道青年部役員（生産者）が回答する食育イベントを通じ、“ごはん食”の推進を図った。
北海道米販売拡大委員会	「新米ママを応援！北海道米はじめての食育」の開催	7～3月	生後2～8カ月の乳児を持つ母親を対象に、会場・オンラインでの管理栄養士による講話を通じ、赤ちゃん・母親のためのお米を中心とした日本型の食事の大切さを説明し、健康づくりを支える北海道米の消費喚起を図るとともに、参加者へ北海道米をプレゼントした。
北海道米販売拡大委員会	「親子ごはん塾2021」の開催	12月⇒【中止】	幼児とその保護者を対象に、管理栄養士によるお米を中心とした日本型食生活の講話や北海道米のプレゼントを通じた“ごはん食”の推進イベントを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

実施団体	行事・イベント等の名称	取組期間	具体的な内容
北海道米販売拡大委員会	「お米と健康セミナー2022糖質は健康の敵？味方？～お米と健康長寿の医学的関連～」の開催	2月26日	極端な糖質制限によるダイエットに警鐘を鳴らし、長く日本人の食文化を支えてきたお米と健康長寿の医学的関連、糖質との上手な付き合い方を著名な大学医学部教授や管理栄養士による講話を通じ、「ごはん食」の見直しによる消費喚起を図った（WEB開催）。
北海道米販売拡大委員会	「ラクうま北海道ごはん料理教室」の開催（オンライン）	3月12日	北海道米LOVE公式Instagramで毎週紹介の「ラクうま!北海道ごはん」をテーマとしたオンライン料理教室を開催し、「ごはん食」の推進と北海道米の消費拡大を図った。
北海道米販売拡大委員会	スポーツシーンにおけるもち食普及の取組み	7～9月	各種スポーツ大会と連携し、継続的なもち製品のサンプリング・PRを行い、スポーツシーンにおいて手軽に食べられるエナジーフードとしてのもち食普及を図った。
北海道米販売拡大委員会	「ななつぼし」新米増量キャンペーンの実施	10月～	マツコ・デラックス氏を起用したテレビCMを全国放映し、「ななつぼし」の7%増量キャンペーンによる消費拡大を図った。
北海道米販売拡大委員会	「ゆめぴりかコンテスト2021」の開催	11月	地区コンテストを経た全道各地の代表産地の中から「最高金賞ゆめぴりか」産地を選定。コンテストの動画配信を通じた取組みの紹介や、地区金賞産地を含めた特別パッケージ精米の期間限定リレー出荷販売を通じ、「ゆめぴりか」の価値向上と消費拡大を図った。
北海道米販売拡大委員会	米穀卸とのタイアップキャンペーンによる北海道米の販促	2～3月	北糧連グループ北海道米キャンペーンなどを実施し、道内食率の維持に努めた。

各地区北海道米食率向上戦略会議等 令和3年度活動実績

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
空知	「空知フェア」におけるPR活動	9月29日～ 10月19日	JR札幌駅 北海道どさんこプラザ 札幌店	空知産農産物ブランド化推進会議の活動である「空知フェア」において、北海道米の販売拡大に向けたPRを実施 北海道米のPR資材を配布（ラップ、ティッシュ、ウェットティッシュ、フリーザーパック）
	「新米試食会」の開催	10月12日	空知農業会館	管内主要品種等の品評と空知産の新米PRを実施 品評品種：ゆめびりか、ななつぼし、ふっくりんこ 管内農協組合長会会長、道米対策委員、中央会、ホクレン、普及センター等の関係機関、局内幹部職員17名の他、報道機関及び一般職員が参加
石狩	消費者を対象としたイベントにおけるPR活動	中止		[中止] 石狩管内産米を紹介したパンフレット及び北海道米PRグッズの配布によるPRを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
	秋の全道Aibaまつり	中止		[中止] 石狩管内産米を紹介したパンフレット及び北海道米PRグッズの配布によるPRを実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
後志	秋の全道Aibaまつり in小樽	9月	小樽市（ウイングベイ小樽）	[中止] ・北海道米の提供（食味PR） ・アンケートの実施 ・PRグッズの配布 ・パネル展示
	スキー場での大福配布（もち米PR）	冬期	管内スキー場	[中止] スポーツに適した食材としてもち（大福）のPRを行う。 ホクレン等と連携し、セイコーマートの大福（道産）を配布する。
	管内スーパーでもちのPR	未定	コープさっぽろ	[中止] ホクレン等と連携し、コープさっぽろで道産もち米100%のPB商品をPRする。

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
胆振	胆振の食材を使ったおむすびの新メニュー開発（いぶり11（イレブン））	4月～ 3月31日	札幌市及び胆振管内	<ul style="list-style-type: none"> 管内小中高校（2校程度）で、おむすびいぶり11づくりの実習及び授業を実施 道の駅「みたら」内の食堂で販売 札幌市の飲食店「おむすびきゆうさん」で期間限定販売 振興局Facebookでおむすびいぶり11のイベント参加等の情報を公開 管内飲食店での販売交渉及び販売 道内コンビニエンスストアでの販売交渉及び販売 他別紙「02-1 おむすびイレブン実績」のとおり
日高	日高管内JAプライベートブランド米の共同購入	10月中旬～ 11月初旬	日高振興局	<ul style="list-style-type: none"> 日高管内のJAが生産・販売しているPB（プライベートブランド）米を振興局職員を対象として斡旋販売を実施予定であったが、中止
	浦河消費者協会主催「消費生活展」における管内産新米のPR活動	10月下旬	浦河町総合文化会館	<ul style="list-style-type: none"> 浦河町内で一般消費者対象の浦河消費者協会のイベントにて、管内産新米のPR活動を実施予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止。
	令和3年度日高地域ブランド米「馬舞米」新米試食会	12月17日	道庁地下食堂	<ul style="list-style-type: none"> 日高町門別地区のブランド米「馬舞米」を食堂利用者に提供しPR活動を実施 日替わり定食280食分を提供
	令和3年度「日高町産米試食会in日高振興局食堂」の実施	1月18日	日高振興局	<ul style="list-style-type: none"> 日高町門別地区のブランド米「馬舞米」を食堂利用者に提供しPR活動を実施 食堂のご飯料理70食分、おにぎり30食分を提供
函館市亀尾ふれあいの里におけるふっくりんこ栽培体験	5月～10月	函館市亀尾ふれあいの里	<ul style="list-style-type: none"> 水稻（ふっくりんこ）栽培における一連の農作業体験（田植え・水田管理・収穫・脱穀）に約500名の市民が参加 参加者自身で収穫したふっくりんこの試食会は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止し、配布のみとなった 	

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
	木古内町の小中学校の学校給食での木古内町産「ふっくりんこ」の使用	通年	木古内町各小中学校	・木古内町では、北海道給食会を通して、木古内町産の「ふっくりんこ」を学校給食に使用。
	函館空港&八雲町コラボフェア	10月30日 ~31日	函館空港国内線旅客ターミナル	<ul style="list-style-type: none"> ・主催＝函館空港ビルディング(株) ・八雲町各種名産品の販売PR、観光PR展示、産業PR展示 ・八雲町もち米キャラクター「やくもっちい」展示 ・来場者へ八雲町産風の子もち使用大福もちを無料配布（2日間で600個）
	R3年産八雲町もち米豊作感謝記念	1月27日 ~28日	八雲町内小中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・主催＝八雲町もち米生産部会、JA新はこだて八雲支店 ・八雲町産風の子もちを使用した大福もちを町内小中学校に無料配布実施 ・大福もちは八雲町内、北斗市内菓子店により製造。
	(株)函館新聞社「ハコラク」への広告掲載	8月19日	渡島・桧山	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーペーパー「ハコラク」において特A獲得の認知を広げる広告を掲載。 ・読者を対象とした「函館育ちふっくりんこ」のプレゼント企画へ協賛。
	HBCラジオへのCM提供	7月~8月	渡島・桧山・胆振・日高	・HBCラジオの13時前の時報スポットCMにて「ふっくりんこ」をPR。
	亀田八幡宮への大鏡餅奉納	9月	函館市	・豊作祈願と疫病退散のため亀田八幡宮へ八雲町「風の子もち」を原料とした重量100kgの鏡餅を奉納。
	函館コミュニティランニング	10月10日	函館市	・函館マラソンが中止となったため、関連イベントとして開催された当イベントへ協賛し、参加者へ「函館育ちふっくりんこ」を配布。
	米肉ピロシキフェアへの協賛	10月	函館市	・米と肉をテーマとした「はこだて焼きピロシキ」の具材に「函館育ちふっくりんこ」を提供。

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
渡島・檜山	新米訴求イベント	12月	渡島・檜山	<ul style="list-style-type: none"> ・函館新聞において「函館育ちふっくりんこ」新米の良好な食味と作柄を訴求するを広告、消費者プレゼント企画を掲載。 ・「函館育ちふっくりんこ」の良好な食味と作柄を訴求するポスター、精米商品シールを作成し、店頭でのPRを実施。 ・ホクレンショップ函館昭和店において生産者による販売応援を実施。
	ふっくりんこの日制定イベント	2月	渡島・檜山	<ul style="list-style-type: none"> ・2月9日の「ふっくりんこの日」制定を記念した複合的プロモーションを実施。 ・「函館育ちふっくりんこ」を使用した飲食店での記念メニューの販売および精米のプレゼントを実施。 ・量販店での精米購入者を対象とした小袋精米の進呈。 ・函館新聞において「ふっくりんこの日」制定を記念する広告を掲載。
	七重小学校 食育授業（田植え）	5月25日	七飯小学校	<p>同小学校 3年生の田植え体験授業を実施、七飯町生産者の圃場を使用。</p> <p>主催：七重小学校 講師 JA新はこだて</p>
	函館大妻高校 食育授業（田植え）	6月1日	函館大妻高校	<p>同高校 食物健康科1年生の田植え体験授業を実施、北斗生産者の圃場を使用。</p> <p>主催：函館大妻高校 講師 JA新はこだて</p>
	谷川小学校 食育授業	7月9日	谷川小学校	<p>北斗市給食センターと連携し、お米に関する知識、出来るまでの過程を説明、ご飯の食べ比べを実施した。</p>
	浜分小学校 食育授業	9月7日	浜分小学校	<p>北斗市給食センターと連携し、お米に関する知識、出来るまでの過程を説明、ご飯の食べ比べを実施した。</p>
	久根別小学校 食育授業	10月4・5日	久根別小学校	<p>北斗市給食センターと連携し、お米に関する知識、出来るまでの過程を説明、ご飯の食べ比べを実施した。</p>
	七重小学校 食育授業（稲刈り）	10月6日	七重小学校	<p>同小学校3年生の稲刈り体験授業を実施、七飯町生産者の圃場を使用。</p>

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
	函館大妻高校 食育授業（稲刈り）	9月29日	函館大妻高校	同高校 食物健康科1年生の稲刈り体験授業を実施、北斗生産者の圃場を使用。
	函館大妻高校 食育授業（脱穀・精米）	10月12日	函館大妻高校	同高校 食物健康科1年生の脱穀・精米体験授業を実施。
	函館大妻高校 弁当販売イベント	11月13日	函館大妻高校	同高校 食物健康科2年生による「ふっくりんこ」を使用した弁当「大妻日和」を、あぐりへい屋でインターンシップ形式で販売。
	大妻高校ふっくりんこ創作料理コンテスト	12月7日	函館大妻高校	田植え・稲刈り・脱穀・精米したお米を使用した創作料理コンテストに参加。
	北海道米生産者意見交換	2月～3月	函館米穀本社	【中止】 道内のお米生産者とJA職員約15名が来社し、生産と販売の実態について意見交換を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
	北糧連グループ 北海道米キャンペーン	2月7日～3月18日	全道	期間中、令和3年産北海道米商品（5kg・10kg）をお買い上げのお客様に専用サイトより必要事項と貼付シールに記載のシリアルナンバーを入力・応募いただき抽選で景品が当たるキャンペーンを実施。
	上川地区青年部と連携した「ご炊こうチャレンジ」動画の配信	6月	SNS	コロナ禍でお家時間が増えた中、ご飯を炊く時間を思いっきり楽しんでその幸せをSNSでシェアしあうことでお米の消費拡大の機運を高める取組みとして「ご炊こう！チャレンジ」を行いました。JA上川地区青年部役員に参加いただき「ななつぼし」を使用した「豚丼」と「リゾット」の2本の動画をYouTubeにて配信しました。 【JA上川地区青年部・中央会・ホクレン主催】

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
上川	みはら食堂での管内12JA「ななつぼし」リレー出荷	11月～4月	JA上川ビル (みはら食堂)	「JA上川ビル」で飲食業を展開する「みはら食堂」と協力し、上川管内12JAの「ななつぼし」をリレー出荷しました。また、期間中はJAの加工品やポスターを掲示するとともに、当該イベントについて、フリーペーパー「ライナー」やHBCラジオで紹介しました。 【上川生産連・中央会・ホクレン主催】
	上川統一商品「ゆめぴりか」食べ比べギフト	12月	札幌大丸百貨店他	札幌市の5つ星お米マイスター「千野米穀店」の協力のもと、上川管内12JAの3年産「ゆめぴりか」を詰め合わせたギフト商品を製造・販売しました。関係先への贈答品として贈ったほか、札幌の大丸百貨店にてお歳暮用ギフト商品として販売されました。【中央会・ホクレン主催】
	上川神社への大鏡餅奉納	7月	上川神社	年々、もち食文化が失われつつあるなか、地域で相応の歴史・規模を有する神社への鏡餅贈呈を通じ、身近なもち食の再認知と上川農業の発展、コロナの早期収束を祈願し上川神社へ大鏡餅を奉納した。 【中央会・ホクレン主催】
	お米の科学館	1月	サイパル	旭川市米生産流通協議会と連携した米イベント。冬休みの自由研究と関連付け「お米」を「科学」という点から紹介するとともに、脱穀や精米体験のほかオリジナルブレンド米作りなどを実施した。 【旭川市米生産流通協議会（旭川市、JAたいせつ、JAあさひかわ、JA東神楽、JA東旭川、ホクレン主催）
飲食店等へのスイングPOP配布	通年	管内一円	○留萌管内産米を啓発するPR資材のスイングPOPを、飲食店・販売店・宿泊業各店舗へ配布	
「留萌管内産米PRのぼり」の配布	通年	管内	○留萌管内は生産量は少ないが、全道屈指の良質米産地として知られており、「るもい管内産米PRのぼり」を配布することで、留萌管内が良質米の産地であることをPRを行う。 のぼり旗：のぼり旗（縦180cm×横60cm） ミニのぼり旗（縦30cm×横10cm） 掲示場所：管内公共施設、JA、飲食店、宿泊施設	
るもい米普及戦隊「コメファイターネオ」によるPR活動	8月	留萌市	○「るもい川まつり」にてコメファイターネオの衣装を活用し管内産米のPRを行う。 主催：るもい川まつり実行委員会 ⇒ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
留萌		9月	増毛町	○「増毛秋の味まつり」にてステージイベントや来場者とのふれあいを通じて管内産米のPRを行う。 主催：増毛町 ⇒ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
		3月	留萌市	○「萌っこ春待里」にてお米に関するクイズなどを実施し、管内産米のPRを行う。 主催：萌っこ春待里実行委員会 ⇒ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	留萌市食農教育推進協議会 「稲刈体験」	10月	留萌市幌糠	○市内4カ所の小学校の児童を対象に「稲刈体験」を実施 ※コメファイターネオ衣装活用 ※留萌市内の小学生に、農業体験を通じて農業への関心と理解を深めてもらい、また、「農業」と「食」の楽しさや大切さを学んでもらうことを目的に各種活動を実施 ⇒ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	「留萌地区新米発表会」、「留萌地区ゆめぴりかコンテスト」、「留萌地区ななつぼしコンテスト」の開催	11月	羽幌町	○留萌地区農協米対策協議会など主催による留萌地区の「新米発表会」、「ゆめぴりかコンテスト」及び「ななつぼしコンテスト」において、コンテスト審査員として戦略会議構成員が参画 ○コンテスト最優秀米は前年同様、「留萌プレミアム」として首都圏の百貨店及び系列高級スーパーにて商品化される。
	「オロロンラインプレゼンツ♪冬のるもい大物産展inチ・カ・ホ」でのPR活動	12月	札幌市	○「オロロンラインプレゼンツ♪冬のるもい大物産展inチ・カ・ホ」に留萌地区北海道米食率向上戦略会議として参加し、留萌管内産米のPR活動を実施 主催：留萌振興局商工労働観光課
	食育活動への支援	随時	管内	○生産者が実施する田植え・稲刈り体験活動との連携 ○学校教育との連携等 ⇒ 実績なし (新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体験学習等がなかったため)
	留萌地区農協米対策協議会、留萌地区「ゆめぴりか」生産販売連絡協議会との連携	随時	管内、管外	○留萌地区農協米対策協議会、留萌地区「ゆめぴりか」生産販売連絡協議会が実施する消費拡大活動との連携（コメファイターネオの貸出・活用等） ⇒ 実績なし

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
	管内産酒造好適米を使った地酒消費の推進	通年	管内	○留萌地区酒米生産協議会を通じた生産技術の向上を検討
	管内産酒造好適米を使った地酒消費の推進	通年	管内	○地元酒造会社への酒造好適米供給 ○地酒提供店における推進ポスターの提示 ○留萌地区酒米生産協議会を通じた生産技術の向上を検討
宗谷	2021宗谷管内農畜産品地産地消フェア	10月30日～ 10月31日	シティわっかない店	道産米に関するアンケートの実施及びノベルティ（ゆめびりか450g）の配布
オホーツク	J Aグループオホーツク みんなのよい食・よい花・よい仕事プロジェクト フードバンク	7月26日～ 29日	東京農業大学オホーツクキャンパス 日本赤十字北海道看護大学 北見工業大学	・北海道産米、北海道産もち米使用の大福を始め、オホーツク管内3大学へ農畜産物、加工品をコロナ禍で困窮する学生へ配布した。（計1,000名分） 主催：オホーツク農協組合長会、オホーツク農協青年部協議会、オホーツク J A女性協議会
	オホーツク農業祭での北海道米のPR	10月中旬	北見市	[中止（新型コロナウイルスの影響）] ・「オホーツク農業祭」で来場者に提供するカレーライスに北海道米を使用。 ・資材を活用し北海道米のPRを実施したい。
	農大マルシェ	10月中旬	網走市	[中止（新型コロナウイルスの影響）] ・東京農大主催の「農大マルシェ」にて北海道米の食べ比べを実施。 ・資材を活用し北海道米のPRを実施したい。
	おにぎりフェスタにおける北海道米のPR	2月～3月ごろ	オホーツク管内	[中止（新型コロナウイルスの影響）] ・管内小学校を対象とし北海道米を使用したおにぎり作りを実施しごはん食の啓発を実施したい。

地区	取組内容	実施時期	場所	具体的な内容
十勝	とち酒文化再現プロジェクトへの参画	通年	管内	地域の産官学金の連携による十勝産酒造好適米を原料に使用した日本酒の製造・消費拡大の取組に振興局が連携機関として参加・協力した。（事務局：帯広信用金庫）
釧路	JA摩周湖農業祭での北海道米PR	8月頃	JA摩周湖敷地内 （特設会場：駐車場）	[中止] ・北海道米PR活動（北海道米3品種食べ比べ等）を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	釧路大漁どんぱくのうち「農業農村フェア」における北海道米PR	9月頃	釧路市観光国際交流センター前庭	[中止] ・北海道米PR活動（北海道米3品種食べ比べ等）を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
根室	なかしべつJA夏祭り	7月下旬	中標津町農協	夏祭り参加者へ北海道米（食べ比べを実施用）や、抽選会向け景品の提供する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
	かに祭り	9月初旬	根室港特設会場	北海道米を使用したメニューや、食べ比べ用に北海道米の提供予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
	さんま祭り	9月中旬	根室港特設会場	北海道米を使用したメニューや、食べ比べ用に北海道米の提供予定、またミス北海道米を招致予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。